

# 令和元年度決算の完了事業と評価

令和元年度の一般会計及び特別会計を合わせた総計決算額は、歳入94億1161万円、歳出90億5911万円です。

完了事業

## 中学校にタブレット 170台等整備 7035万円

他市町村に先駆け、パソコン教室及び職員室のパソコン等を更新し、生徒用タブレットを170台、教室に大型モニタを導入しました。



完了事業

## 南部こども園の 園舎増築 2161万円

待機児童対策として、園児の定員を増やすため、榛東南部保育園（現在は榛東南部こども園）の園舎の増築工事に、国及び村から補助金を支出しました。



完了事業

## 村道の整備 9002万円

防衛省等の国の補助金を活用し、北谷地・大藪線、高崎渋川線バイパスのアクセス道の第6号計画道路、堂塚9号線等村道を整備しました。



第6号計画道路

完了事業

## 創造の森キャンプ場 施設整備 1303万円

創造の森キャンプ場の利用が盛況なため、平成27年度からの5年にわたる事業を実施し、最終年度として給水施設の改修工事を実施しました。



評価

## 村税の収入率97.04%

税務課職員の徴収対策の強化により、令和元年度の村税の収入済額は15億8990万円で、前年度より4011万円増加しており、調定額16億3838万円に対する収入率は97.04%です。

今後は、残っている困難な案件の対応もありますが、引き続き税の公平性の観点から徴収に努めてほしい。

## 監査委員も評価

村税の収入率は、97.04%と前年度より0.93%上昇し、平成26年度以降上昇を続けています。毎年度、効果的な徴収対策や新たな取組みを実践し、前年度を上回る実績を達成していることは大いに評価します。



いわきたただお  
岩崎唯雄代表監査委員

## 村のお財布

	平成30年度末	令和元年度末
村の借金 (村債)	63億8335万円	60億2471万円 前年度比▲3億5863万円
村の貯金 (基金)	54億3778万円	53億737万円 前年度比▲1億3041万円

※金額は、1万円未満切り捨てで表示しているため、計算が合わない場合があります。

## 審査意見

令和元年度においては適切に財政運営が行われ、財政状況は健全に維持されています。しかし、決して楽観視できる状況ではありません。限られた財源の中で、既存資源の活用を図りながら、職員一人ひとりが常にコスト意識を持って創意工夫に励み、より効果的でより効率的な執行に取り組んでいただきたいです。

第3回定例会は、9月1日から16日までの16日間の会期で開かれました。一般質問には、5人の議員が登壇し、人事案件1件、令和元年度一般会計及び特別会計歳入歳出の認定等の議案25件、委員会提出議案4件、議員提出議案1件、陳情1件が提出され、いずれも可決認定されました。

## 用語解説

収入済額……当該年度に調定した金額のうち、出納整理期間までに納入された金額をいいます。  
調定額……調定とは、その歳入の内容を具体的に調査し、収入すべき金額を決定する行為、つまり村の内部的意思決定の行為をいい、その決定した額が調定額となります。